

社協うつべだより 第3号

うつべ宣言
はばたけ
内部
育もう絆
こころ 笑顔

令和8年2月1日
内部地区社会福祉協議会・広報部

舞台発表

内部社協 山中会長挨拶

地域の子育て環境
をより良くし、若い世代と一緒に内部地区を盛り上げていきたい



内部大正琴すみれ会の演奏



内部幼稚園による体操ダンス



内部東小学校4年生による合唱



内部小学校4年生のリコーダー演奏



うつベスター新体操教室による演技



ルアナによるフラダンス



DanceチームCoconattulによるダンス



Amaze新体操



社交ダンスクラブ によるダンス

世代間の絆で第57回内部地区文化祭開催

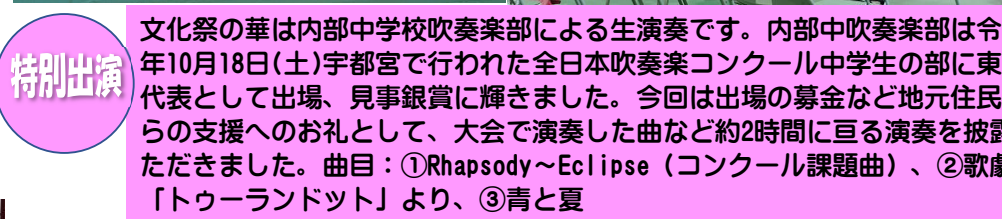
午前の舞台発表には日頃の練習成果を発揮しようと12団体が出場。幼稚園児から喜寿を過ぎた方に至るまで幅広い年齢層で、演奏、新体操、ダンス、少林寺拳法の演技を披露しました。中締めは山口亮さんと内部クインズによる「うつべ音頭」で参加者も入っての踊りの輪で盛り上がりました。午後からの特別出演・内部中学校吹奏楽部の演奏には予約座席160に対し200人近くが雨の中順列に並ぶ状況で人気の高さが目立ちました。演奏の合間に卒業生徒から指導先生への感謝の伝達もあり会場は静寂が訪れる場面もありました。図工室2Fの作品展示には5つの書道教室約160名の生徒作品を展示、もう一角には、まちかど博物館による「内部の歴史」を写真記録で纏めたパネルの展示がありました。1Fでは手芸、陶芸、絵画写真、押し花の展示には30名他3団体の作品が展示されました。又、通路には、保育園児、わかたけ萩の里、人権協などの6団体が絵画、ポスターなどを展示。作品の前で親子が話し合う様子も見られました。地元の新鮮野菜を提供しようと朝早くから準備いただいた北コマツファーム、内部農園の皆様をはじめ、文化祭開催に当たり地域の多くの団体や機関、地区内74事業者の皆様方にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。



アロハビリ フラダンス



山口亮と内部クインズによる
歌とダンス



内部スポーツクラブ 少林寺拳法

特別出演

文化祭の華は内部中学校吹奏楽部による生演奏です。内部中吹奏楽部は令和7年10月18日(土)宇都宮で行われた全日本吹奏楽コンクール中学生の部に東海代表として出場、見事銀賞に輝きました。今回は出場の募金など地元住民からの支援へのお礼として、大会で演奏した曲など約2時間に亘る演奏を披露いただきました。曲目：①Rhapsody～Eclipse(コンクール課題曲)、②歌劇「トゥーランドット」より、③青と夏



11月9日(日曜日)、第57回内部地区文化祭(主催：内部地区社会福祉協議会)が内部小学校を会場として開催されました。朝方から雨が降り出し、やや肌寒い天候となりましたが、大勢の住民が来場し年に一度の文化祭で交流を深めました。雨で校庭でのうどんやみたらしだんごの飲食販売や輪投げなどの子どもゲームが中止となる中、体育館での舞台発表、図書室・図工室での作品展示に詰めかけ、校舎中央通路に設けた野菜などの臨時即売会、消防団による地震体験車の展示に家族連れなど多数の人達が観覧されました。

作品展示



まちかど博物館による近代歴展示



書道教室の作品展示



写真、絵画、彫刻などの作品展示



人権協による児童絵画展示

屋外ブース



北コマツファームによる野菜格安販売



内部農園による野菜格安販売



地震体験車に長い列ができました

10/2 史跡巡りバスツアー

今年の史跡をめぐるバスツアーは国宝彦根城と湖畔の町長浜散策を楽しみました。
1622年(元和8年)建てられた彦根城は井伊家の居城として代々伝えられ、その歴史的・文化的価値から昭和27年(1952年)に国宝に指定されています。(国宝指定は姫路城、彦根城、犬山城、松本城、松江城の5つ)
太い柱と梁で組み上あげられた木造三層の急階段を上った天守からは琵琶湖や伊吹山の眺望を楽しむことができました。彦根城のお堀にかかる京橋からすぐ南に延びる一帯は京橋キャッスルロードと名付けられた観光スポットで、散策しながら買い物をしました。
午後は彦根から北へ約13km長、伝統的建造物群を生かした観光スポット黒壁スクエアへ。ここは江戸時代から明治時代の和風建造物が今も残り、情緒ある町並みとその古建築を活用したギャラリーやレストラン、カフェ等が点在しています。内部地区社協が主催するこの史跡巡りバス旅行は人気があり定員を大きく上回る応募があったことから、来年度はバス2台にしたらとの声も上がっていました。



10/18 内部中学校が全日本吹奏楽コンクールで銀賞受賞

宇都宮市文化会館で10月18日開かれた第73回全日本吹奏楽コンクール中学生の部において東海代表として出場した内部中学校吹奏楽部が銀賞を受賞しました。
内部中吹奏楽部は8月3日に行われた第59回三重県吹奏楽コンクールで三重県代表に、8月23日の第80回東海大会で東海代表に選ばれました。全国大会出場は2回目、2004年以来の20年ぶり、見事実力を発揮して銀賞に輝きました。
出場に際しては50名を超す部員の移動や楽器の輸送に多額の費用が掛かることから同窓会・PTAをはじめとする学校関係者および地元自治会による募金の呼びかけも行われ、地域住民から大きな支援が集まり部員を力づけました。
10月25日には報告演奏会があり、お礼の気持ちを込めて大会で演奏した曲を披露しました。11月9日の内部地区文化祭にも出場が予定されていて、全国大会受賞の演奏が楽しみです。



8/17～ 全中体育大会・1500mで内部中3年は枝愛香さんが優勝

是枝愛香さん(内部中3年生)が、九州・沖縄で開催された令和7年度全国中学校体育大会〔第52回全日本中学校陸上競技選手権大会〕女子1,500m競技で4分29秒39をマークし優勝という三重県勢初の快挙を成し遂げました。
＜写真はYOU四日市さん2025年8月24日の記事より了承のもと転載＞
決勝ではゴール前200mで後続の2位の選手を7～8mほどぶっちぎる圧巻のレース展開で勝利しました。
是枝選手は、小学生から陸上競技にうち込み、駅伝大会などで区間賞や大会記録を更新するなど数々の賞を獲得してきました。
内部地区の陸上関係では、2019年の中村匠吾さん以来6年振り、2人目の全国区優勝者です。
今後の活躍に注目すると共に温かい目で成長を見守っていきたいと思います。



11/14～ 第5回 采女が丘「趣味の作品展」を開催

令和7年11月14日(金)～16日(日)までの3日間、采女が丘コミュニティセンターで采女が丘交流サロン主催による「趣味の作品展」が開催されました。
絵手紙、書道、陶芸、創作人形、銅板工芸、写真、絵画、木工細工、手芸、生け花など各ジャンルの作品約90点の多彩な作品が展示されました。
会場には団地の方々を始め、近隣、四日市市内や市外の方々約100名の来場があり、見学や交流を楽しめました。
展示作品はどれもコツコツと取り組まれた心のこもった唯一無二の宝物で、「素晴らしい」、「感動」の一言でした。完成度の高い作品は、作者の達成感、満足感がひしひしと伝わるものでした。
出展者の方々は「褒めてもらってうれしかった」、「楽しんで取り組みました。又もっとやりたいという気持ちが湧いてきました」、「作品を見に来てくれた知り合いの方との再会もよかった」、「また次回も出品します」など多くの声が聞かれました。
趣味の作品展を通して、皆さんからの笑顔や元気をたくさん頂くことができました。地域の方々との繋がりが輪が少しずつ広がっていくような気がして、作品を通じた出会いに感謝です。また、主催した実行委員の方々も準備、広報で大変だったけど、大盛況のうちに終わり安堵したという声も聞かれました。



12/20 クリスマスうつべ花火が打ち上げられました

午後8時から15分間、うつべ魅力配信会による第5回クリスマス花火が采女町のうつべ農園場から打ち上げられました。当日午前中は、予報通りの雨が降る天候で心配しましたが、午後から雨もやみ傘を持たずに見物できる天気となり、夕方からやや霧がでたものの夜には花火が見れる状況に変わりました。
今回は杖突坂麓のまちかど博物館の前から見物しました。ここは知る人ぞ知る穴場(下のイメージ写真を参照ください)らしく、家族連れなど約10人ほどがまだかまだかと待機していました。
夜空に打ちあがった花火は流石に迫力満点でアツという間に散ります。「刹那の輝き」に見惚れた短い時間でしたが大満足の一夜でした。



12/21 うつべ☆スター「クリスマスイブの運動会」開催

うつべ☆スター主催、社協体育委員会協賛の第8回「クリスマスイブの運動会」が12月21日(日)に内部中学校体育館で開催されました。事前に参加申し込みをした内部地区住民の幼児や小学生を持つ親子を中心に159名が参加し、スタッフ22名(うつべ☆スター理事と社協体育委員)を含めた計181名が各種競技に参加して、楽しい一時を過ごしました。
今回の競技種目は昨年同様 ①玉入れ競技 ②パン釣りゲーム ③天国と地獄④なわとび大会 ⑤綱引き ⑥防災リレー の6種目を参加者全員を4チーム(赤、青、黄、緑)に分け競いました。結果、緑チームと青チームが同点で1位となりました。社協体育委員の協力もあり進行もスムーズに行われ、けが人もなく予定通りに午前中で終了することが出来ました。参加者は参加賞のおみやげや、景品のパン、お菓子をゲットし、楽しかった。また来年も参加したいと感想を述べてました。
スポーツを通じた交流は、参加者や見学者全員にどこか清々しい健全さを漂わせれます。幼少期からスポーツで身体を鍛え文武両道の教育で人材を育成して行くことが絆を育む地域のあるべき姿のようです。
今後共、子育てで奮闘されている皆さんが積極的に参加下さいます事をお願い致します。



天国と地獄



綱引き



防災リレー